

2024 保護者のための 就職ガイド

～ひとりひとりに寄り添う
キャリア支援～

CONTENTS

- P.1～2 キャリアセンターの
特長と主なサポート
- P.3～4 リハビリテーション学部の
就職活動
- P.5～6 キャリアサポート
プログラム
PICK UP!
- P.7 Q&A

神戸国際大学
キャリアセンター



キャリアセンターは 希望の進路を叶えるためのサポーター ー集団です

1人ひとりに寄り添い、医療業界への就職に特化したサポートを行っています。後悔のないよう、希望を叶えるために二人三脚で就職活動を進めていきます。

キャリアセンターの特長と主なサポート

1 リハビリテーション学部専任の キャリアカウンセラーが常駐

4年次は勉強と就職活動でナーバスな時期になります。不安を軽減し、自信を持つことができるようメンタル面のサポートも重視しています。

マンツーマン体制のカounseling

一人ひとりの学生の悩みを受け止めながら、最終的には学生自身で考え、解決できるような支援を心がけています。

個別面接練習

受験先に合わせた対策を本番さながらに個室で行います。

国家試験対策に合わせた開室時間

国家試験直前まで、リハビリテーション学部ならではの事情に合わせた柔軟な対応をしています。

2 入学直後から卒業直前まで 多彩な講座やイベントを実施

1年次から就職を見据えた多種多様な講座や行事を実施しています。ステップを踏みながら徐々にレベルアップを図り、社会人デビューに備えます。

3 スチューデントEQを活用した 心の知能指数を高める支援

自己理解を深め、学生の自立と成長を促すために、EQ結果を活用したCounselingも実施しています。

「育てたいのは寄り添う心！」

専門的な知識や技術はもちろん、患者様や利用者様の心身に寄り添える理学療法士が求められています。

本学では医療接遇マナー研修でホスピタリティマインドを、スチューデントEQを通して関わる方々と良好な関係を築く力を育むなど、人の心に寄り添える人間性豊かな理学療法士の育成に取り組んでいます。様々な経験や学びを得られる課外活動（防災救命クラブなど）やボランティア活動にも積極的に参加し、人としての幅をこの4年間で広げていきたいと考えています。

✓ スチューデントEQとは

患者様や利用者様と良好な関係を築き、チーム医療の一員としても活躍できるよう「スチューデントEQ」を導入しています。「EQ」は別名「心の知能指数」とも呼ばれており、自分の感情を上手に管理して利用する能力のことで、開発していくことが可能です。昨今ではこのEQの高い人材が多く、多くの組織で求められています。本学では1年次に初回のスチューデントEQ診断を行っています。診断結果を見て終わりではなく、しっかりと今の自分と向き合い、これからの学生生活や臨床実習に向けて具体的な行動目標を立て、なりたいたい自分に近づけるよう結果表を活用したワークショップも開催しています。3年次には2回目の診断を実施し、1年次からの変化を確認します。そして、長期実習や就職活動に向けて再度行動目標を設定し、さらなる成長を促します。

はじめに

保護者の皆さまにおかれましては、平素より本学の教育活動にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このめまぐるしく変わる社会情勢の中で、医療技術職とはいっても理学療法士の就職は大丈夫なのか？

サポートはどこまでしてもらえるのか？などご心配な点多々おありではないでしょうか。

本冊子によって本学の就職支援についてご理解を深めていただき、勉強や実習、就職活動を通じて成長していくお子様を温かく見守っていただけますと幸いに存じます。

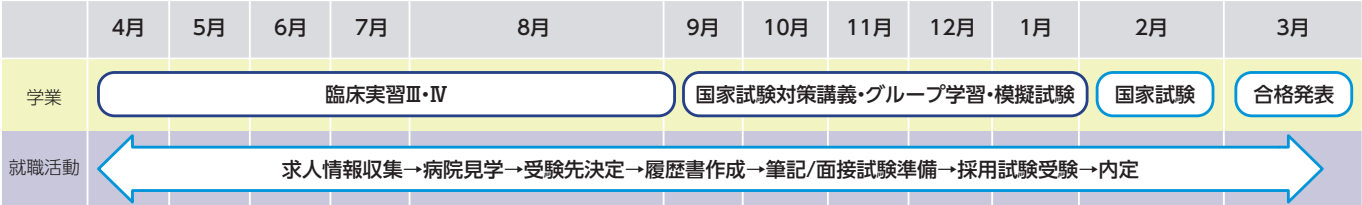
理学療法士への道

医療職の就職活動は一般企業と大きく異なります。

スケジュール

秋が採用活動のピークです

4年次の春頃から公的病院が、夏頃から多くの病院・施設の採用活動が始まり、秋にピークを迎えます（国家試験に合格する前提で内定は出されます）。国家試験が終わってからも採用は続きますので、まずは勉強に専念し受験後に就職活動をする人もいます。



採用試験

1年次からの成績が就職に影響する!?

成績が良いことが絶対条件ではありませんが、やはり必要条件です。留年となった場合は面接試験で留年の理由などについて細かく質問されるケースもあります。就職も国家試験も1年生からの積み重ねが物を言います。

- 書類選考: 履歴書/エントリーシート、成績証明書、健康診断書
- 筆記試験: 一般常識、作文、小論文、適性検査、専門試験(国家試験に準じた内容)
- 面接試験: 個人面接、グループ面接、実技試験

臨床実習が就職につながることも!

実習中の評価が高い学生は実習先から就職のお声をかけていただくことがあります。

<主な実習地>

神戸市内の病院・クリニック

神戸市立医療センター中央市民病院、神戸大学医学部付属病院、医療法人明倫会本山リハビリテーション病院、一般財団法人甲南会六甲アイランド甲南病院、一般社団法人日本海員救済会神戸救済会病院など

その他の病院

たつの市民病院、医療法人社団英明会大西脳神経外科病院、大阪たつみリハビリテーション病院、公益社団法人信和会京都民医連あすかい病院など



卒業後のフィールド

活躍の場は幅広い!

病院への就職を希望される方がほとんどですが、病院と一口に言っても病期（「急性期」「回復期」「維持期」）や対応する疾患（整形・中枢など）は様々であり、求められる人物像も違います。実習での経験に加えて、スチューデントEQも活用して自分の強みや課題を理解することも進路選択においては重要です。

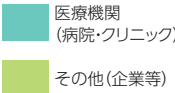
- 病院、クリニック
- 介護保険関連施設
- 児童施設
- 障がい児(者)施設
- 行政
- 教育機関、大学院
- 保健、予防領域
- スポーツ、フィットネス
- 一般企業（訪問リハビリなど）



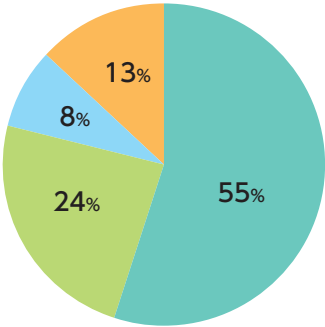
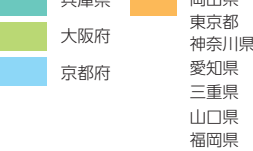
就職実績(2024年3月卒業生)

就職率:97%

種別



エリア別



主な就職実績(1期生～12期生)

- 【関 東】 亀田総合病院、初台リハビリテーション病院、都立大整形外科クリニック、横浜市立大学医学部附属病院 他
- 【大阪府】 りんくう総合医療センター、大阪府済生会千里病院、大阪府済生会吹田病院、JCHO大阪病院、関西医科大学くずは病院、大手前病院、富永病院、加納総合病院 他
- 【京都府】 舞鶴赤十字病院、京都中部総合医療センター、蘇生会総合病院、シミズ病院グループ、京都九条病院、音羽病院 他
- 【兵庫県】 兵庫県職員(各県立病院)、神戸市立医療センター中央市民病院、兵庫中央病院(国立病院機構)、神戸救済会病院、西脇市立西脇病院、加東市民病院、公立八鹿病院、公立豊岡病院、公立神崎総合病院、兵庫県立リハビリテーション中央病院、神戸海星病院、吉田病院附

- 属脳血管研究所、西宮協立脳神経外科病院、ツカザキ病院、順心リハビリテーション病院、尼崎中央病院、西宮回生病院、長久病院、ポートアイランド病院、伊丹せいふう病院 他
- 【三重県】 三重大学医学部附属病院
- 【徳島県】 徳島赤十字病院 他
- 【岡山県】 総合病院津山第一病院、名越整形外科 他
- 【広島県】 西広島リハビリテーション病院、福山リハビリテーション病院
- 【香川県】 JCHO栗林病院、かがわ総合リハビリテーションセンター 他
- 【山口県】 岩国医療センター(国立病院機構)
- 【福岡県】 小倉リハビリテーション病院 他全国多数

キャリアセンターでの支援

きめ細かいサポート!

履歴書添削や面接練習は個別に対応し、時間をかけて仕上げていきます。不安や迷いがあればいつでも相談。自信を持って就職活動のみならず国家試験にも臨めるよう、一人ひとりに寄り添ったサポートをしています。

・支援内容:

- 求人紹介、自己分析、履歴書・エントリーシート添削、小論文添削、面接練習、ビジネスマナー、精神面のサポート

内定者インタビュー



M.Nさん

(2024年3月卒)

就職先: 三重大学医学部附属病院

多くの人の支えで就活を乗り越えました!

受験先を決めた理由

長期実習で急性期病院へ行き、循環器疾患の患者を見学したことがきっかけです。大学病院では多くの重症患者様を診ています。心電図モニターやカルテ上の情報など数値化されている中でも、患者様の身体所見で見えてくることもあります。あらゆる情報を統合した上で治療計画を見出し、提供できるようになりたいと考えたからです。

就活で大変だったことは

自分自身を見つめ直して具体的に言語化することに時間がかかりました。面接準備のための質問リストを挙げて、様々な質問例に対して回答を書き起こしていましたが、上辺だけになり真意が伝わりませんでした。

それをどう乗り越えましたか

姉妹やゼミの先生と自分自身の思いと話を話し合い、私自身を構成する要素をとにかくたくさんノートに書き出した上で、他己分析をしました。その他にも他大学の就職活動が終了していた同級生も頼り、想定内の質問リストを完成させました。

キャリアセンターの支援でどのようなことが役立ちましたか

面接では一言一句間違いなく、淡々と応える必要があると思っていました。しかしキャリアセンターのスタッフが、たとえ迎々しくなろうとも自分の伝えたいことをしっかり伝えることが面接では大事だと教えてくださいました。そのおかげで、肩の力を抜いて面接練習に臨むことができ、面接当日も気を張りすぎず、面接官の方々に思いを伝えることができました。

新入生へのメッセージをお願いします

勉強を継続することです。苦手な分野があれば同期と一緒に勉強したり、先生方に質問したり、苦手を克服して国家試験に向けて1年次から土台を作っておくといいです。また、礼儀や挨拶も非常に重要です。部活動やボランティア活動など多くの人と関わる機会を作ってください。実習に限らず就職してから必ず役立ちます。

CAREER SUPPORT PROGRAM

キャリアサポートプログラム

1年次から就職を見据えた多種多様な講座や行事をご用意しています。
ステップを踏みながら徐々にレベルアップを図り、
社会人デビューに備えます。

1年次

- ・基本マナー習得
- ・自分を知る

プレマナー研修

実習前のマナー研修に備えた研修。なぜマナーが必要なのかといった根本的なテーマを扱います。



実習前マナー研修

初めての実習に備えて、お辞儀や挨拶の仕方から言葉遣い、お礼状の書き方まで基本的マナーを学びます。

第1回スチューデントEQ受診

自分自身についてより深く理解するための診断です。250問の質問に答えて、性格ではなく行動特性を測ります。

2年次

- ・医療従事者に必要なマナーの習得
- ・自分の課題と向き合い、改善する

医療接遇マナーDVD上映会

医療従事者として患者様やご家族の方への接し方を映像教材を用いて学びます。病院を舞台にドラマ仕立てになっているため、実際の状況をイメージしやすく、自分と置き換えて考えながら学習を進められます。

社会人基礎力ワークショップ

多様な人々と仕事をしていくために必要とされる基礎的な力は、実習でも求められます。ワークショップから自分自身を客観視し、強みに気付くとともに課題を確認します。そのことが臨床実習Iの目標設定につながります。

3年次

- ・マナー+接遇力を身につけ、人に寄り添う気持ちを育む
- ・自分自身の成長を確かめる

医療接遇マナー研修

臨床実習IIに向けてマナーの確認と接遇力を養います。患者様の心理状態までを考慮した接し方を学び、医療従事者としてのマインドを強化します。

第2回スチューデントEQ受診

再度スチューデントEQを受診し、1年次からどのように成長をしたかを測ります。ワークショップでは1回目と2回目の受診結果をもとに、自分自身の成長を確かめるとともに、新たな課題にも向き合います。そして、再度目標設定を行い、実習に臨みます。

内定者報告会

内定した4年生から体験談を聞き、就職活動に対する意識を高めます。勉強との両立のコツから、どんな参考書を使ったかなどの勉強方法にいたるまで、たくさんの本音の話を聞くことができます。



4年次

- ・社会人に相応しい立ち居振舞いと考え方を身につける
- ・自分に対する理解を深め、進む道を明確にする

面接マナー対策講座

面接試験に備え、プロ講師による実践的なトレーニングを行います。社会人として求められる力を把握した上で、立ち居振舞いやマナー、論理的な話し方までを習得します。採用試験直前にはキャリアセンター内の面接練習室にて担当カウンセラーがマンツーマンの面接指導を行います。



履歴書対策講座

履歴書の記入方法はもちろん、自己PRや志望動機のポイントを学びます。卒業生の事例も紹介しながら、どのような人が病院や施設から求められているのかについても理解を深めます。

社会人デビュー前講座

社会で自立して生き抜いていけるよう、学生と社会人の違い、働くということ、モチベーションのあげ方、人との接し方、在り方などを伝えています。

マナー研修の学びを活かしています リハビリテーション学部 4年次(2024年度)

1年次からのマナー研修で、礼儀作法や患者様とのコミュニケーションの取り方などを学修しました。患者様の言葉に耳を傾けることも信頼関係を築く上で必要な能力であることを学んだので、臨床実習では患者様との接し方に活かすことができました。今後の就職活動は自信をもって臨みたいと思います。そして患者様に寄り添い、信頼関係を構築できる理学療法士を目指したいです。



PICK UP!

サークル・クラブ活動

防災救命クラブ DPLS

【顧問】リハビリテーション学部 教授 後藤 誠

リハビリテーション学部が中心の学生団体です。

2009年に救急法講習や防災活動を通じてのうちの大切さを市民に啓発することを目的に発足しました。主に学内外での救急法講習会実施や東灘区救急フェアなどの地域イベントへの参加など精力的に活動しています。2021年度は兵庫県、株式会社毎日新聞社、公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構(人と防災未来センター)が主催する『1.17防災未来賞 ぼうさい甲子園』において、過去数年に渡り継続的に実施された優れた取り組みに対し授与される『継続こそ力賞』を受賞しました。



学内合同就職説明会

4年次の臨床実習終了後に開催する本学の学生のみを対象とした説明会です。例年、50以上の病院・施設が参加されます。ホームページだけでは読み取れないことも、担当者から生の声を聞くことができ、学生にとっては貴重な情報収集の場となっています。この説明会がきっかけで志望先が決まるケースも多々あります。



リハビリテーション学部で取得できる資格

中級障がい者スポーツ指導員

障がい者へのスポーツ指導や、障がい者スポーツの導入に携わる資格。医学的な視点から障がい者のスポーツ実施における健康の維持、増進、競技力の向上を推進していきます。

福祉住環境コーディネーター2級

高齢者や障がい者に対して住みやすい住環境を提案するアドバイザー。医療・福祉・建築について体系的で幅広い知識を身につけ、患者様に適切な住宅改修プランを提示します。

Q&A 保護者相談会でよくいただく 質問をまとめました

Q 求人情報は学生自身で 調べるのでしょうか？

情報収集も社会人として必要な能力となりますので、基本的にはご自身で情報収集をしていただきますが、大学に届いた求人票はキャリアセンターでいつでも閲覧可能です。また、大学の求人サイトにログインすればご自宅や実習先からも確認できます。カウンセリングの中でお話を伺いながら、希望に沿った法人を担当者から紹介するケースも多くあります。

Q 成績が心配です。 学業成績は就職の際に影響しますか？

昨今は成績を重視する法人も増えてきたように感じます。特に実習の成績で「C」が多いと、採用面接で実習について色々と聞かれます。国家試験に合格することが前提で内定を出していただきますので、安心して採用いただくためにも1年次からしっかりと学業に取り組むことが大切です。

Q 理学療法士の数は増えていますが、 就職は年々難しいのでしょうか。

理学療法士の活躍の場は幅広く、就職することに問題はありません。本学の求人数も昨年より約30件増加しています。しかしながら、病院、介護保険関連施設、児童施設といったそれぞれの特徴を理解したうえで「どう働くのか」ということは重要になってきます。認定理学療法士や専門理学療法士といった資格を取り、専門的な知識を身につけ、専門分野のスペシャリストになることも一つの道になります。

Q Uターン就職は可能ですか？

可能です。愛知、鳥取、岡山、広島、山口、香川、徳島、愛媛、高知、長崎、福岡などUターン実績もあります。希望エリアの求人情報が少ない場合はインターネットを活用するのはもちろん、地方とつながりを持つ教員の協力も得ながら支援しています。

Q 就職活動について有利な資格は ありますか？

目的を持って資格取得に励む姿勢や努力の過程などを評価されることはありますが、単に資格を持っているだけでは就職に大きな影響はありません。就職活動に役立ちそうだからと資格取得される方もいらっしゃいますが、理学療法士としてどのように資格を活用していきたいのかについて明確に述べることができなければ逆にマイナスとなることもあります。

Q 1・2年次でもキャリアセンターは 利用できますか？

利用できます。進路に関する相談も個別対応可能です。求人票も自由に閲覧できますので、気軽にお越しください。